

防災スペシャリスト Facebook の開設

○ 防災スペシャリスト Facebook の開設

- 平成27年度第1期の「有明の丘研修」に合わせて8月20日(木)を目標に、情報発信と交流の場として、「防災スペシャリストのFacebook」を開設する。
- 施設研修に先立ち、参加者同士や講師の事前交流を行う。

○ Facebook で開設する理由

- 人的ネットワークをつくり、交流する場としての仕組みが既にある。
- 容易に始めることができる。

<Facebookの特徴>

- Facebookは、**実名登録制**の世界最大のユーザ数※1を誇る**ソーシャル・ネットワーキング・サービス**(SNS※2)。

※1: 国内ユーザー数 2,400万人(2014年11月)

※2: SNS: インターネット上で社会的ネットワーク(つながり)を構築するサービスのこと。
Facebookのほか、LINEやTwitterなど多数。

- **コミュニティを作るために開発されたもの**。Facebookのユーザ同士はFacebook上の「友達」としてお互いに登録することで「つながりを形成」する。「友達」が投稿した写真やメッセージを気軽に見ることができ、コメントや返事が出せる。
- 個人同士の強いつながりを利用した**素早い拡散スピード**と、「友達」からの情報発信という**情報内容への高い信頼度**が最大の魅力。
- **動画や写真の投稿が可能**。
- TwitterやYouTubeなどと簡単に連携することができ、情報発信が容易。
- 「いいね！」に代表される**共感によるコミュニケーション**がある。
メッセージを発信することで、「友達」間での**共感**を生み出したり、情報に対する驚きや感動などを「友達」と共有することで「友達」から「友達」へ**拡散**させたりするなど、これまでのホームページとは全く異なる活用がなされている。
- Facebookのグループ機能で開設したページは、**公開**することが基本である。ただし、設定により、**非公開**※3や**秘密**※4が選択できる。

※3 非公開: 投稿内容のみ非公開であり、参加メンバーなどは公開される設定。(投稿内容は参加メンバーのみ閲覧可能)。グループ名で検索が可能のため、誰でもページの存在を知ることができ、参加を依頼できる。

※4 秘密: 投稿内容、参加メンバーともに非公開となる設定。グループ名で検索しても結果には表示されない。管理者が許可した者のみ参加できる。

○ 防災スペシャリスト Facebook の目的

- 人的ネットワーク参加資格者同士の「**つながりの形成**」
- 問題解決、最先端の知識と経験の共有による「**成長の促進**」
- つながりを通じた、防災への取り組みの「**意欲の維持・向上**」

○ 防災スペシャリスト Facebook の概要

1. ページ構成と内容

防災スペシャリストFacebook は、以下の2種類のページで構成する。

- ①「情報発信ページ」⇒ すべての人が閲覧できるページ。
- ②「ディスカッションページ」⇒ 人的ネットワーク参加資格がある者のみが閲覧・投稿できるページ。

①「情報発信ページ」について

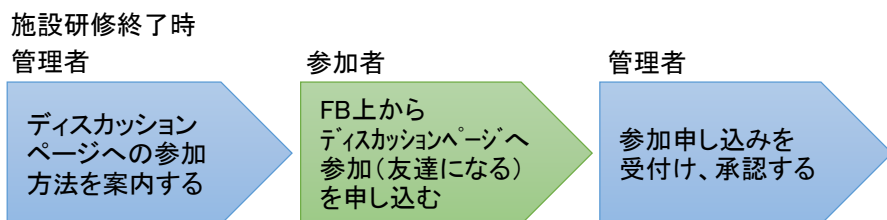
- 管理者からの情報発信の場。
- 閲覧者は、管理者からの投稿内容に対して、自由にコメントしたり、「いいね！」を押して共感したりできる。

②「ディスカッションページ」について

- 人的ネットワーク参加者のみ閲覧可能。ページに登録した者同士が自由に投稿し、意見交換し合える場。
- ディスカッションページを閲覧できるようになるには、Facebook上から当該ページに参加申し込み(友達になる)をして、事務局から認証を受ける必要がある。

2. Facebookページの管理・運営

- 内閣府(受託者を含む)が、ページへの情報提供や、コメントの確認や返答、「ディスカッションページ」への参加申し込みに対応する。
- 活発で適切なやり取りや情報発信がなされるよう、企画検討会の委員や施設研修の講師などの協力を得ながら、運営する。
- 「ディスカッションページ」に参加するための手続きは以下の通り。



※参加するには、Facebookの「アカウント」(ログインする権利)の取得が必要。
※参加を許可するのは、施設研修の修了者のみ。

①「情報発信ページ」のイメージ ＜すべての人が閲覧可能＞



「防災スペシャリスト養成研修」ホームページヘリンク



管理者情報

管理者が投稿した情報が表示される。

閲覧者からのコメント

閲覧者は、管理者の投稿内容に対してコメントを入れることができる。また、「いいね！」を押して共感できる。

②「ディスカッションページ」のイメージ ＜人的ネットワーク参加者のみ閲覧可能＞



ディスカッション

参加者が自由に投稿できる。

投稿された話題を読んだ他の参加者は、投稿に対してコメントを入れたり、「いいね！」を押して共感したりする。

話題は常に変化する。

※テーマ別ディスカッションのページについて

Facebook開始当初は、メインのディスカッションページを1つ準備し運用するが、参加者から固有のテーマで継続した議論を行いたいなどの希望があり、開設することが望ましければ、新たに「テーマ別のディスカッションページ」を開設する。

テーマ別ディスカッションのページを立ち上げる場合は、管理者に新規設置の要望を出してもらい、管理者が立ち上げる。

(参考) Facebookを通じた情報提供や交流の内容について

「防災スペシャリストFacebook」では、昨年度検討した「専用ホームページ」のコンテンツ内容を踏まえて、以下のような情報の提供や人的交流を行う。

①「情報発信ページ」(情報提供が主)

- 3.災害レポート
- 4.お役立ち情報
- 5.研修案内
- 7.コラム

②「ディスカッションページ」(人的交流が主)

- 1.Q&A
- 2.情報掲示板
- 6.応援依頼
- 8.フォローアップ

表「専用ホームページ」のコンテンツ内容(案)

コンテンツ	内 容
1.Q&A	防災業務を行う上での悩みや課題を投稿し、他の参加者が知恵や知識を教えあう。必要に応じ、研修講師や企画検討会委員が回答するなど、適切な課題解決の場とする。
2.情報掲示板	参加者は、防災に関する取組の紹介や最新情報を発信し、参加者相互に情報交換する。 研修講師や企画検討会委員も参加し、知識や議論に幅と厚みを持たせる。
3.災害レポート	災害発生を常時モニタリングし、研修講師等の協力を得て、災害現場の被害・対応の調査速報や、調査結果の分析により得られた課題や教訓等についてのレポートを適時提供する。また、災害現場の状況をよりわかりやすく伝えるために、写真や動画も積極的に提供する。
4.お役立ち情報	ガイドラインや、防災マニュアルの様式(ひな型)等、日頃の防災活動を行う上で役に立つ情報を提供する。
5.研修案内 ※	防災スペシャリスト養成研修の案内等の情報を提供する。
6.応援依頼 ※	被災自治体等の職員が、メンバーに対して応援依頼等の情報を発信する。
7.コラム	施設研修の講師等が、最近発生した災害や施策等、今話題のテーマについての解説や意見等をコラムにして提供する。
8.フォローアップ	施設研修やフォローアップ研修の講義等で取り上げられた、最近の防災に関する施策や対応事例、研究成果等の知識について、動画や資料を提供する。また、参加者が執筆する研修レポートや、関係する知識を学ぶことのできる研修資料、テストを提供する。

平成26年度報告書 p.53、54に、一部追加(※)